

平成 27 年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）

（研究成果公開促進費）実績報告

交付額：360 万円

日本病理剖検輯報データベースは、全国的規模の病理解剖（剖検）所見による主死因および副病変に関する包括的なデータベースであり、「疫学研究の倫理指針」と個人情報保護法に準拠して構築している。本データベースは剖検検索結果に裏付けられたもので、死亡診断書による死因統計より詳細な情報を含んでおり、疾病の疫学的調査にも有用な情報を与えるものである。

平成 27 年度の活動は以下の通りである。

- 1) 平成 26 年度分の全国剖検データの収集、整理を行った。862 施設から 11067 例の剖検症例が登録され、腫瘍疾患に関して集計を行った。集計結果は日本病理剖検輯報に収録するほか、日本病理学会のウェブサイトにて公開している。
- 2) 過去の剖検輯報について、デジタル化されていない冊子体のデジタルデータ化を完了した。
- 3) National Clinical Database (<http://www.ncd.or.jp>)との連携のために、従来のデータの移植について検討し、準備を行った。
- 4) 継続的なデータ収集に対応して、個人情報保護の観点から再検討を行った。日本病理学会の剖検承諾書モデルで対応可能と考えられるが、引き続き本事業の周知を図っていくこととした。

剖検情報委員長 宇於崎 宏